

Study DESK

スタディデスク

K-model

ケーモデル

デスク

865KLD 865KLW

組立・取扱説明書

保存版 保証書付

このたびはオカムラスタディデスクをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この組立・取扱説明書をよくお読みになり、十分にご理解された上、正しく組立ててご使用いただくようお願いいたします。

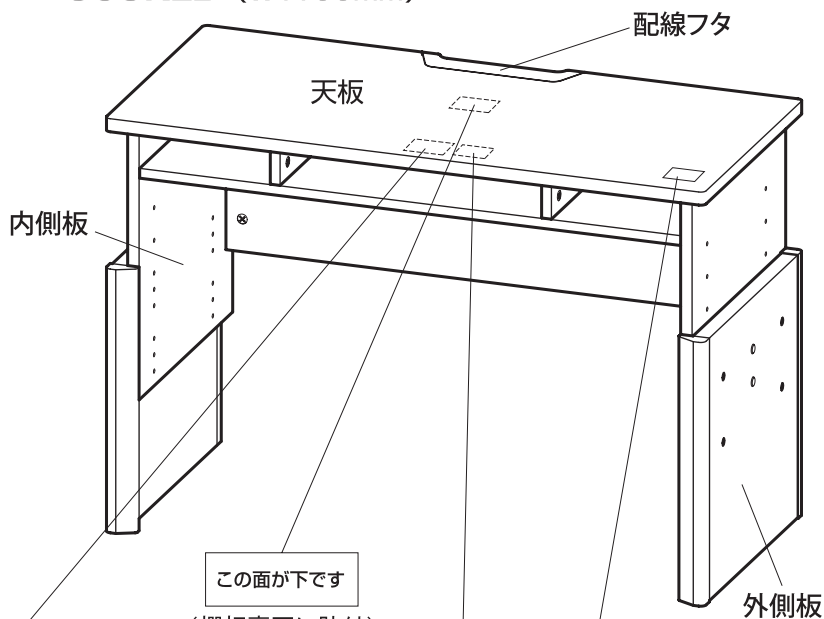
組立完成図 (各部の名称)

組立には $\oplus$ の
ドライバーが必要です。
ご用意をお願いします。
*電動ドライバーは製品を破損
する恐れがあるので使わない
でください。



組立ては
2名以上で
行って
ください。

865KLD (W1100mm)



この面が下です
(棚板裏面に貼付)



(棚板裏面に貼付)

品質表示シール

家庭用品品質表示法に基づく表示

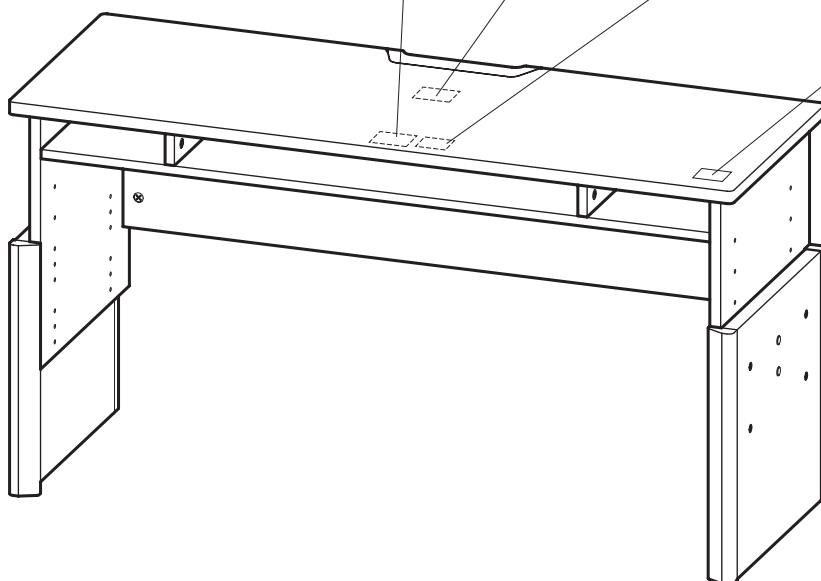
(棚板裏面に貼付)

警告ラベル

⚠ 注意

本体の上にのらないで
ください。

865KLW (W1400mm)



(警告ラベルは剥がさないでください)

安全にお使いいただくために(必ずお守りください)



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う危険が想定される内容を表します。



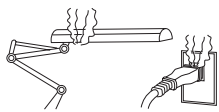
注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、傷害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容を表します。

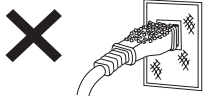
警告

電灯の取扱いに関しては下記事項をお守りください。
誤った取扱いをすると感電や火災の恐れがあります。

定格電圧：100V	定格周波数：50/60Hz
定格消費電力：LED/12W	



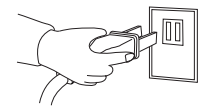
煙が出たり、変な臭いがした場合はすぐにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。



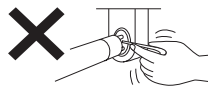
電源プラグやコンセント周りのゴミやほこりは発火や火災の原因となります。乾いた柔らかい布でふいて、取除いてください。



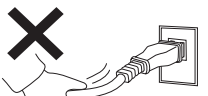
蛍光灯や電球交換時は、電源プラグを必ずコンセントから抜いて行ってください。LEDタイプは素子交換の必要はありません。



照明器具を長期間使用しない時は、電源プラグをコンセントから抜いてください。



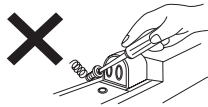
照明器具のスキマやソケット部に金属類(ヘアピンや針金等)を絶対に挿入しないでください。感電事故の原因となります。



電源コードを無理に曲げたり、引っ張らないでください。コードが破損し、火災、感電の原因となります。



水をかけたり、足元がぬれた場所、ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電事故となる場合があります。



修理技術者以外が機器を分解、修理・改造することは絶対に行わないでください。故障や事故の原因となります。

注意

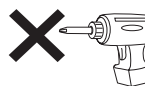
組立て上のご注意



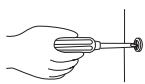
組立て前に説明書をよくお読みの上、ボルト類はドライバーで確実にしめ、組立て部品は省かずに使用して正しく組立ててください。



組替え式デスクを組立てる前に、まずは身長を計り、その身長に合わせて天板高さを決めて組立ててください。



組立ての際は、電動ドライバーを使用しないでください。必要以上の力がかかると商品が破損したり、ボルトが外せなくなる恐れがあります。



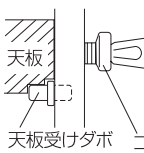
組立て後は平らな場所で製品の本締めを行い、各部がしっかり取付けられているか確認してください。



組立てパターンにより、使用しない部品や部材が生じることがあります。組替え時には必ず必要になりますので大切に保管してください。部品紛失の場合は再度ご購入いただくことになります。

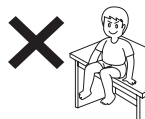


分割式ワゴンの上部を分解する際は、回転金具の矢印の位置が下を向いていること確認してから取外してください。



この製品は組替え式のデスクです。組替え中の天板落下防止のため、必ず天板受けダボがあることを確認してから、コネクトボルトを外してください。

取扱い上のご注意



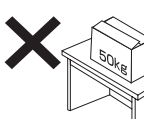
製品を乱暴に取扱うことや、用途以外での使用はしないでください。製品に体重をかけたり、のこすことは絶対にしないでください。転倒および破損の原因となり危険です。



鍵の開け閉めの際は、鍵を深く差し込んで回してください。また、無理に回し過ぎると鍵や錠が破損することがありますのでご注意ください。



この製品の施錠は、故意による開錠やこじ開け等には対応しておりません。貴重品等の保管には使わないでください。



製品に載せるものは必ず最大積載質量以内にしてください。最大積載質量より重いものを載せると、転倒や破損の原因となり危険です。
天板最大積載質量=40kg(等分布静荷重)



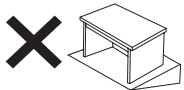
購入当初の製品は接着剤や塗装物質の臭いがあります。しばらくの間は、換気や通気を十分に行い定期的な換気を行ってください。



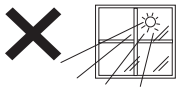
木目や色がカタログ及び見本製品と違いが出る場合があります。

⚠ 注意

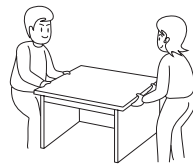
⚠ 据付け時のご注意



水平で安定した場所を選び設置してください。床が傾斜している場所や不安定な場所で使用すると、転倒や事故の原因となり危険です。



直射日光のあたる場所、温度や湿度の高い場所での使用は、変質・変形・変色のもとになりますので避けてください。

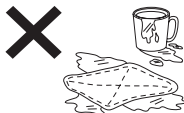


製品の据付け及び移動の時は、必ず二人以上で持ち上げてください。製品を引きずると、床を傷つける場合があります。

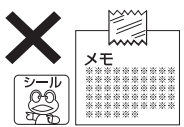
⚠ 末永くお使いいただくために



高熱になっているものを直接製品の上に載せないでください。変質・変形・変色の原因となります。



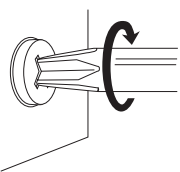
製品の上をぬらしたままにしたり、ぬれた布などを放置しないでください。表面材の変形やシミ・腐食の原因となります。ぬれた場合は、水分が残らないようにすぐにふき取ってください。



製品にはシールやセロテープ等を貼付けしないでください。表面材がはがれる原因となります。



硬いもので製品をこすったり、下敷き等を使用せずに先の硬いボールペンなどの筆記具で書きものをしないでください。変形やキズの原因となります。



ボルト類のゆるみと部材の接続部は定期的に点検し、ゆるみなどがあつた場合はしっかり締め直してください。ゆるんだまま使用した場合、変形・破損及び転倒の危険があります。

⚠ お手入れについて



硬くしぼった布でふいてください。汚れがひどい時は中性洗剤をうすめてふき取り、あとで洗剤が残らないように硬くしぼった布できれいにふき取ってください。多量に水分が残ると変形・変色の原因となります。



アルコールやシンナー系の溶剤は表面を傷めますので絶対に使用しないでください。

組立前にご確認ください。

デスク天板の高さ、イスの高さ・奥行き

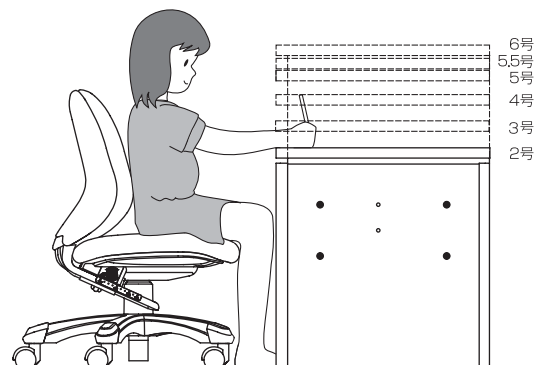
オカムラ K モデルデスクは、学校用家具のJIS規格 2号(身長120cm)から6号(身長180cm)に対応して、6段階で天板の高さを調節できます。

下図は、各JIS号数に応じた組立時の高さの目安を示したものです。

お子様の身長に合わせて、適切な高さでご使用ください。

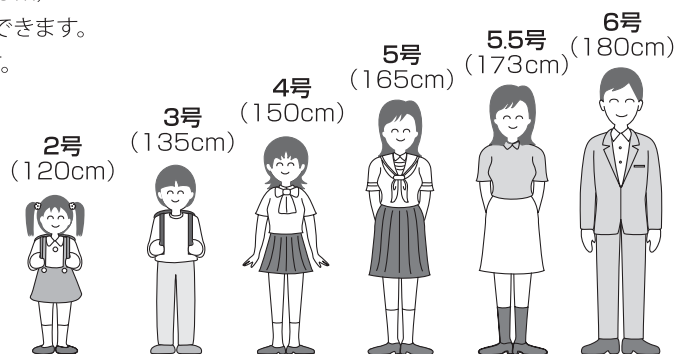
高さ調整は、付属の号数スケールをご使用ください。

〈JIS規格号数と机(天板)の高さの目安〉



※この表は標準的な目安の寸法です。実際にはお子様の身長・体型に合わせて机・イスの高さ、奥行きを決めてください。

〈JIS規格号数と身長目安〉

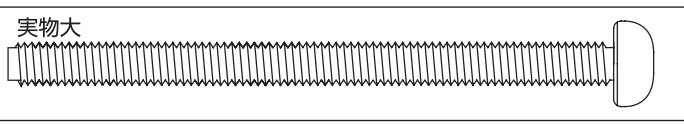
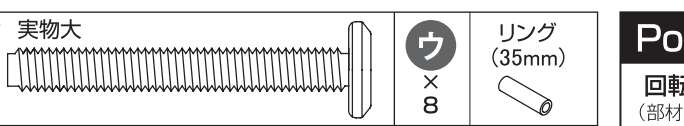


組立前にチェック

お子様の身長に該当する号数に○を付けて天板の高さを決めましょう。

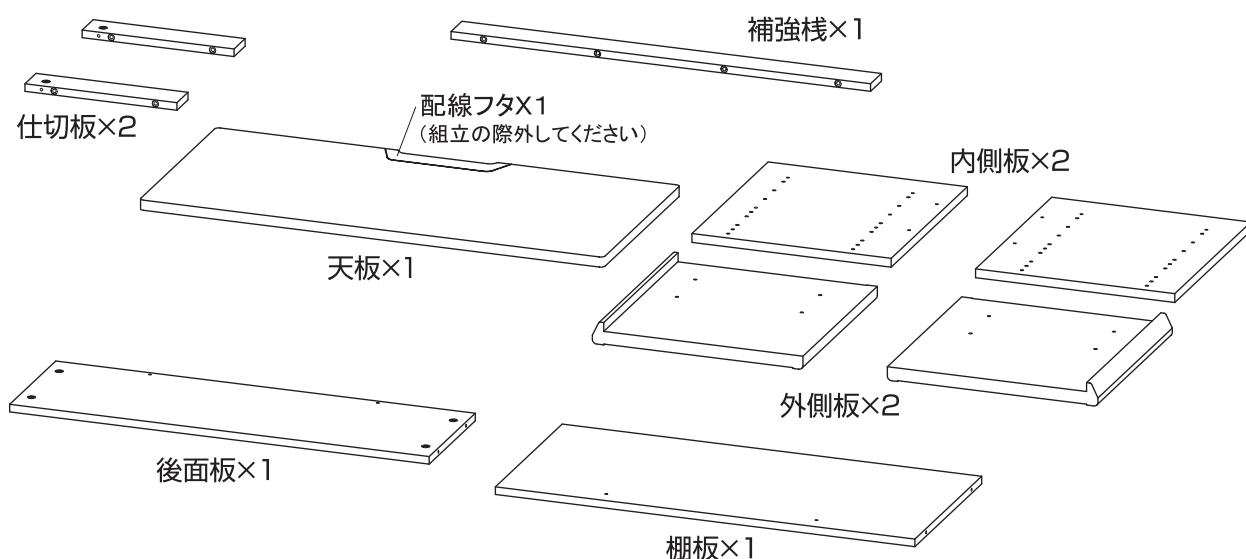
〈JIS規格号数と机・イスの高さ・奥行き〉

JIS規格号数		2号	3号	4号	5号	5.5号	6号
標準身長 (cm)		120	135	150	165	173	180
机	天板の高さ (cm)	52	58	64	70	73	76
	座面の高さ (cm)	30	34	38	42	44	46
	座面の奥行き (cm)	29	33	36	38	39	40

ア × 8 (10)	コネクトボルト (M6×80mm)	実物大 	()内数字はW1400mmの本数。
イ × 8	コネクトボルト (M6×45mm)	実物大 	
エ × 12	片側連結ボルト (24mm)	ウ × 8	
		オ × 4	Point 【回転金具について】
		ナット用キャップ	回転金具 (部材に埋め込まれています)
		号数スケール	右に回すと締めます。 左に回すと緩めます。 矢印
			矢印を連結ボルトの方に 合わせると、連結ボルト が入り(外れ)ます。
			片側連結ボルト

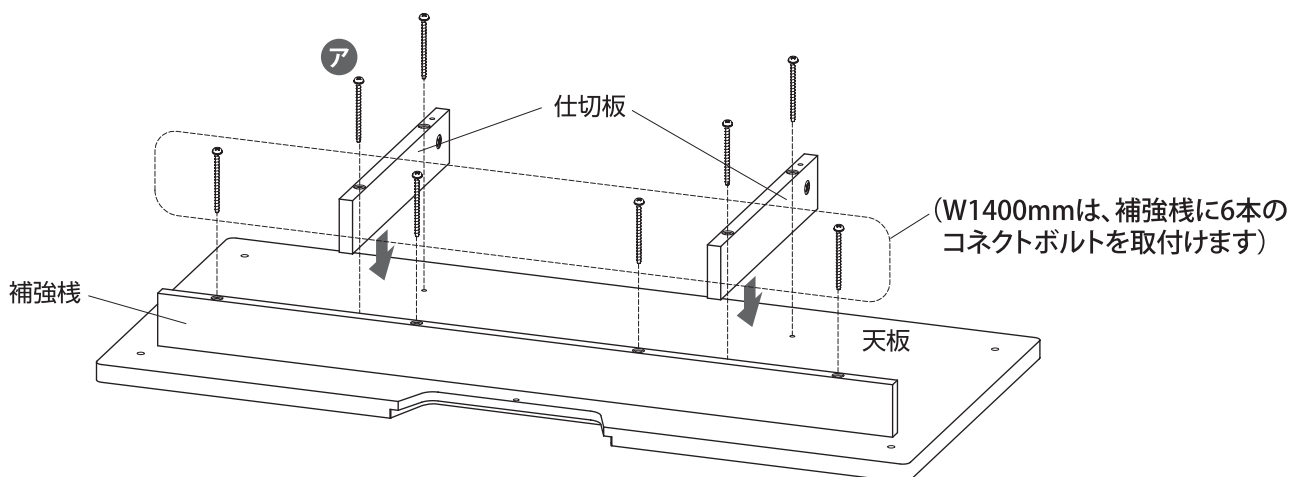
組立には**+**のドライバーをご使用ください。

* 電動ドライバー、電動工具は製品を傷つけたり破損する恐れがありますので、手回しのドライバーを使用してください。



1 天板と補強枠、仕切板の取付け

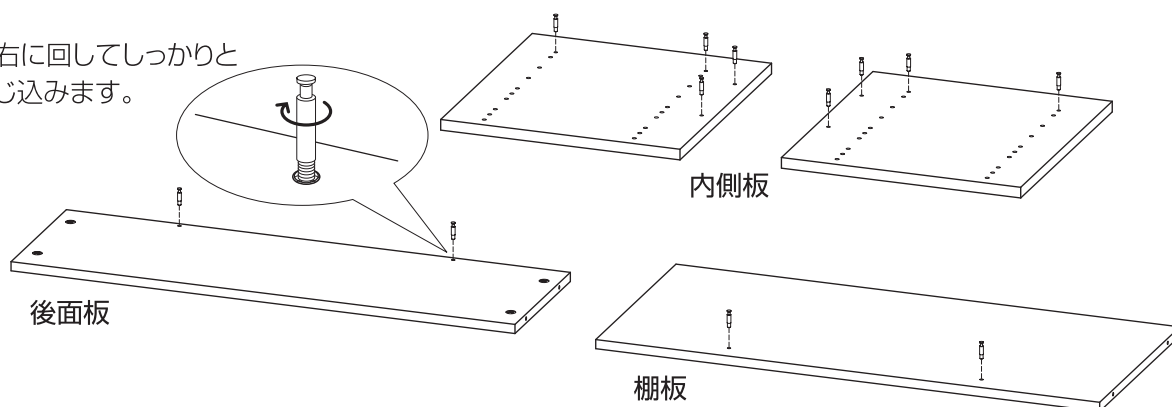
天板に補強枠、仕切板を**ア**のコネクトボルト8本 (W1400mmは10本) で取付け、ドライバーでしっかり締付けます。



2 連結ボルトの取付け

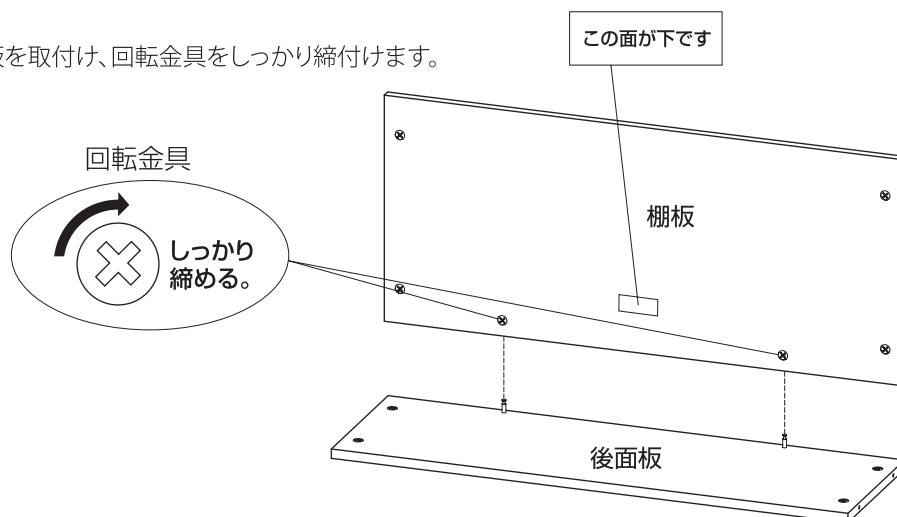
左右の内側板に各4本、後面板に2本、棚板に2本ずつ㊦の片側連結ボルトを取付け、しっかりねじ込みます。

㊦を右に回してしっかりと
ねじ込みます。



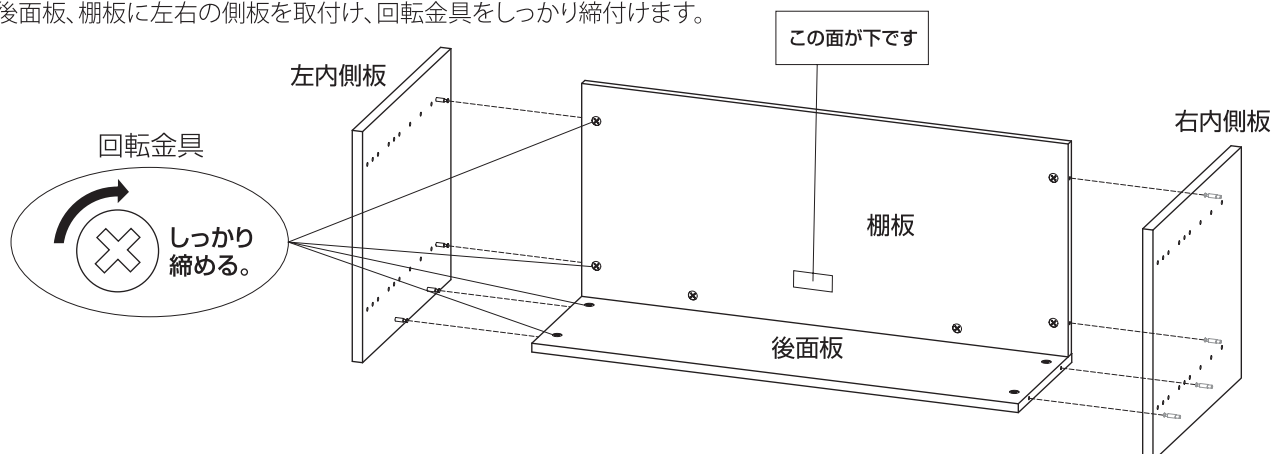
3 後面板と棚板の取付け

後面板に棚板を取付け、回転金具をしっかり締付けます。



4 内側板の取付け

後面板、棚板に左右の側板を取付け、回転金具をしっかり締付けます。

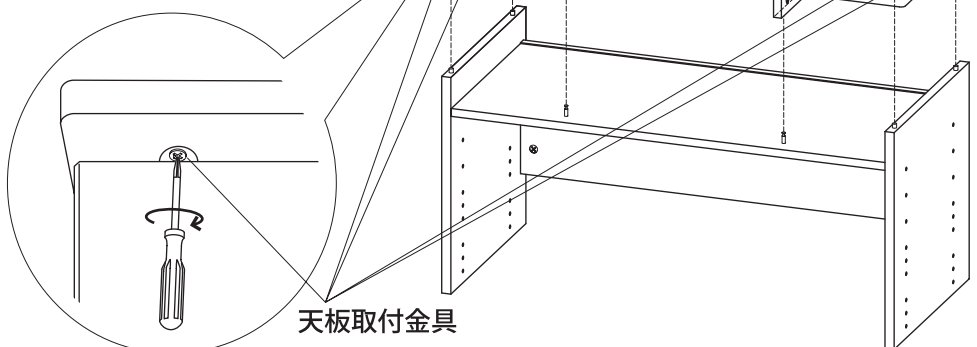


5 天板の取付け

4で組み上がった部品の側板上のボルト頭を天板取付け金具に落とし込み、裏より図のように金具のボルトを回し、締付けてください。

その後、仕切板の回転金具をしっかり締付けます。

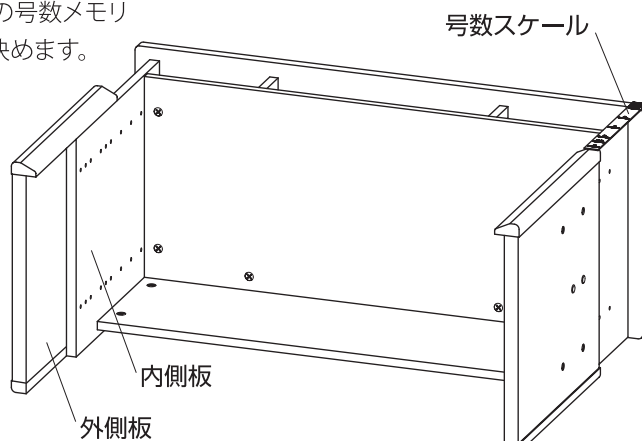
※天板取付け金具にドライバーを差し、締付けてください。



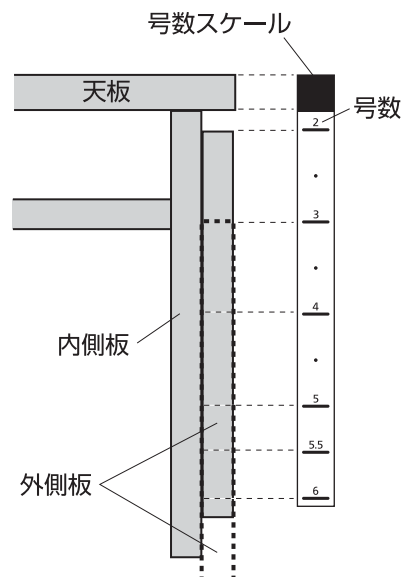
6 デスク高さの調整

天板の高さ調整は付属の号数スケールを基準にしてください。

デスクを後ろに倒し、号数スケールの黒い部分を天板の上に合わせ、外側板の最上部をお子様の身長の高さの号数メモリに合わせて高さを決めます。



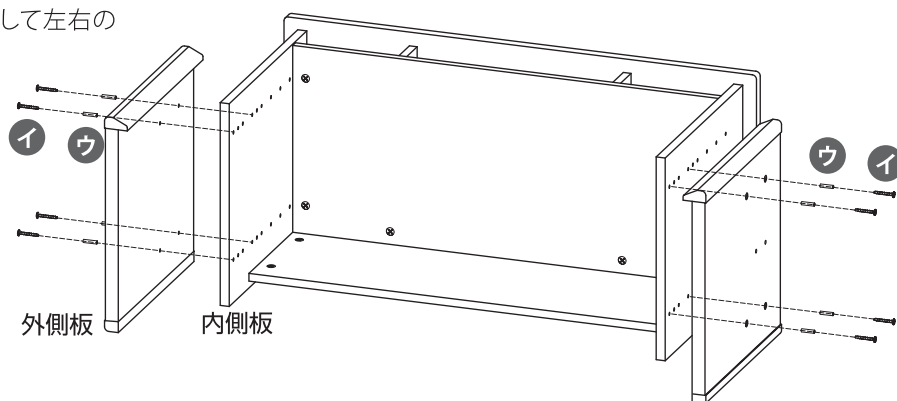
※コネクトボルトでとめる前に仮合わせします。



7 内側板と外側板の取付け

高さを決め、外側をそのままの状態にして左右の外側板と内側板の間に㊦のリングを差し込み、㊩のコネクトボルトで左右4ヶ所ずつしっかり締付けます。

※外側板と内側板の穴を、きっちり合わせた状態で㊦のリングを差し込んでください。穴が合っていないとリングが入り辛くなります。

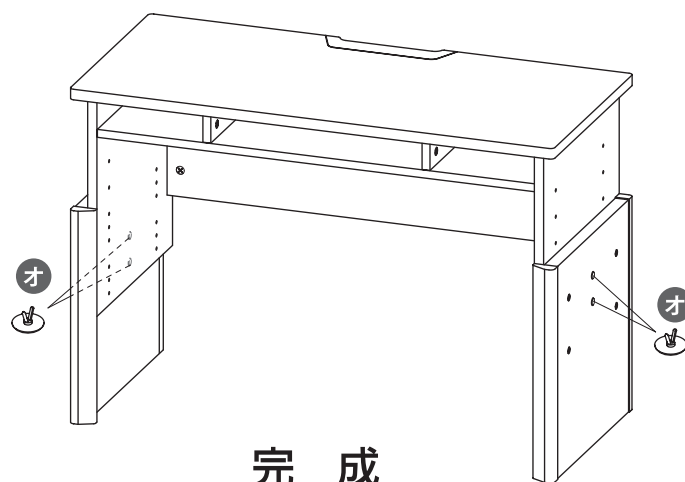


8

デスクを起こす

デスクを起こし、コネクットボルトにゆるみがないか確認してください。

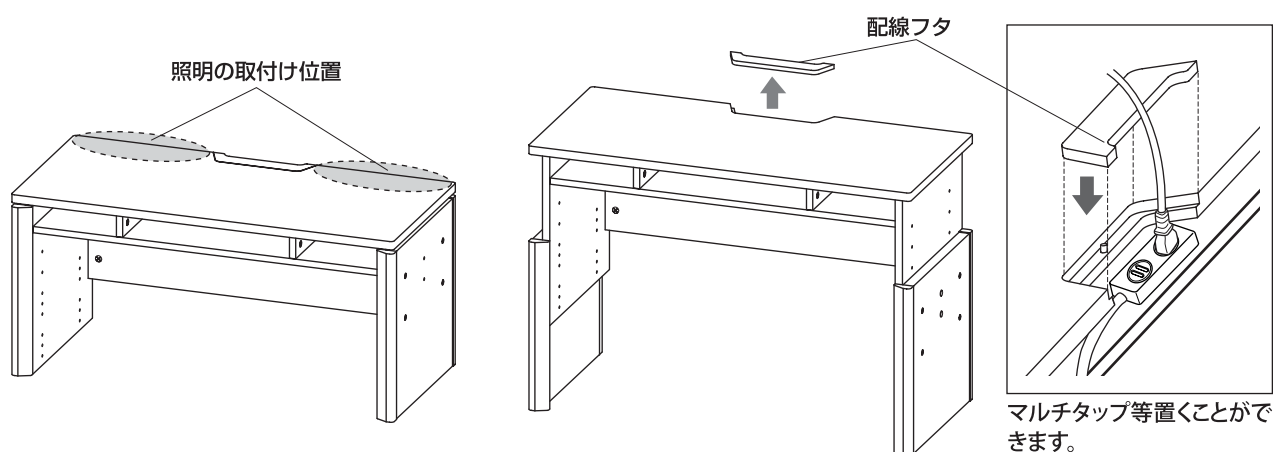
別売りのサイドシェルフと連結しない場合は、図の場所に「オ」を取付けてください。



完 成

照明の取付け位置、配線フタの使い方

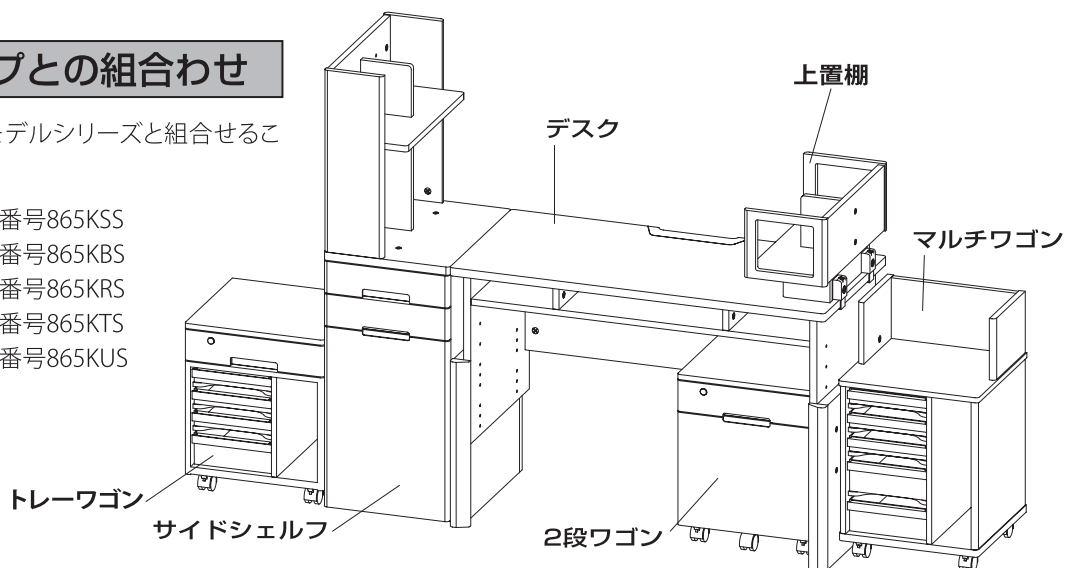
デスク奥の切り欠き部は配線フタとなっており、パソコン等のケーブルや、電源ケーブルを引込む事ができます。照明は図の範囲に取付けてください。



ラインナップとの組み合わせ

このデスクは、当社のKモデルシリーズと組合せることができます。

- サイドシェルフ 製品番号865KSS
- 2段ワゴン 製品番号865KBS
- マルチワゴン 製品番号865KRS
- トレーワゴン 製品番号865KTS
- 上置棚 製品番号865KUS



■おかしいな? と思ったら

Q 組立てがうまくいかない。
部品が取付かない。

A 説明書の手順で組立てていますか?
取付け部品の種類や向きが間違っていないですか?

Q 木目や色が想像と違う。
展示品や写真と違う。

A 木目や色がカタログ及び見本製品と
違いが出る場合があります。

Q 部品が余ってしまった。

A 組立パターンにより、使用しない
部品や部材が生じる場合があります。
組替え時には必要になります
ので大切に保管してください。

修理と製品保証について

この度はオカムラ スタディデスクをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この製品は、厳密なる品質管理および検査を経てお届けしております。

万一保証期間内(社団法人 日本オフィス家具協会のガイドラインに基づく)に故障した場合は無料にて修理をさせていただきます。

(お客様購入日よりの指定期間、不具合箇所・現象の例による。)

修理は、お買い上げの販売店に、必ず本保証書を添えて、ご依頼ください。

所定記入の無い場合は、保証書と一緒に、ご購入先の領収書を保存しておいてください。

保証書

保証期間	不具合箇所・現象の例					期 間
	外観・表面仕上げ		塗装及び樹脂部品の変・褪色、クロスの磨耗			1年
	機構部・可動部		引出し、スライド機構、扉の開閉、錠前、昇降機構の故障			2年
	構造体		強度、構造体にかかわる破損			3年
品 名	デスク	品 番	865KLD・865KLW		お買上日	年 月 日
おところ				販売店名		
お 名 前						

- 保証期間内でも次の場合は有償修理になります。
 - 組立て・取扱説明書の注意事項をお守りいただけなかったことが原因での故障。
 - お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障。
 - お買い求めの販売店、もしくは当社以外での修理・改造などによる故障。
 - 二) 本書にお買い上げ年月日、販売店等、本保証書所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - ホ) 保証書の提示がない場合。
 - ヘ) 消耗部品の交換。
 - ト) 火災、塩害、異常電圧、地震、雷、風水害、その他天災地変などによる故障。
- 運賃等の諸経費はお客様にご負担いただく場合があります。
 - 本書は再発行いたしませんので、大切に保存してください。
 - 修理用部品の最低保有期間は、製品の製造中止後5年間とさせていただきます。
 - 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

尚、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等について、ご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店又は弊社支店あてにお問い合わせください。

株式会社 岡村製作所 〒220-0004 神奈川県横浜市西区北幸1-4-1 天理ビル19階

よい品は結局おトクです

オカムラ
株式会社 岡村製作所

インテリア製品担当

ホームページアドレス <http://www.okamura.co.jp/>

お問い合わせ・ご相談は
お客様サービスセンターへ

フリー
ダイヤル ☎0120-81-9060
受付時間 9:00~17:20(土・日・祝日を除く)

T1205-01
R1106-01